

# 組合訪問レポート

巻頭連載企画「組合訪問レポート」では、組合の理事長や事務局の方に対してインタビューを実施し、さまざまな業種業界の組合の「今」をお伝えするコーナーです。

第74回目は、滋賀産業技術育成支援協同組合(18組合員)の理事長 村田嘉津夫 氏にお話をお聞きしました。

## Q 現在、組合が直面する現状と課題について教えてください。

**A** 私たちの組合は、地域における中小企業が同業種・異業種に関わらず幅広く相互連携を図り、外国人技能実習生の受入事業等による海外への技術移転や国際貢献をはじめ、新しい時代に対応した人材育成・人材確保への取り組み等による経営の合理化を目的に、平成20年5月19日に設立しました。



インドネシア送り出し機関での集合写真(中央:村田理事長)

現在の組合事業としては、外国人技能実習生の共同受入を実施しており、インドネシアからの受入に特化する形で受入事業を実施しています。インドネシアからの技能実習生受入に特化しているのは、私自身がインドネシアを訪問した際に、現地の方々が日本人である私を温かく迎え入れてくださり、現地の方の心からの笑顔にふれ、インドネシアとインドネシアに住む「人」に魅力を感じたことがきっかけで、人が本来持っている魅力を実感させてくれたインドネシアに恩返しをしたいという想いがあるからです。そういった想いを胸に、来日するインドネシアからの技能実習生には、受入企業で日本の技術を学んでいただき、その技術をインドネシアに還元できるような人材となってもらえるように事業を行っていくとともに、在日期间中には、日本の技術だけでなく日本の文化や風土も知ってもらうことで、日本とインドネシアとの「かけ橋」となるような人材育成が行えるよう心がけています。

組合における課題としては、受入企業で業務を行い、その技能を学んでいく上で必要不可欠なコミュニケーションの質を向上させることが挙げられます。来日する技能実習生と受入企業では言語や文化などにギャップがあり円滑なコミュニケーションが簡単ではないことから、課題解決に向け、双方のバックアップ体制を更に充実させていきたいと考えています。

## Q 組合の運営・組織体制について教えてください。

**A** 組合の運営体制については、私をはじめ組合職員全員(日本人)がインドネシア語を堪能に話すことができ、技能実習生と受入企業のフォロー体制を整えています。また、インドネシア語と日本語のニュアンスや感覚の違いを減らし、技能実習生と受入企業が円滑なコミュニケーションが図れるように、組合職員がインターネット(Skype)を活用し、現地の送り出し機関の事前講習として母国語による日本語教育を実施しているほか、インドネシアの送り出し機関のスタッフを年に数回来日させ、現地スタッフの日本教育を行っています。その他にも、来日して不安の多い技能実習生が少しでも安心してもらえるように、文化の違う技能実習生の目線に合わせた対応を心がけるとともに、インドネシアの宗教をはじめとした文化を組合事務局に取り入れるなどの工夫を行っています。

## Q 組合の将来像や抱負を教えてください。

**A** 組合では、今後もインドネシアに特化した技能実習受入事業を実施していき、日本の技術をインドネシアに還元できるよう取り組んでいくとともに、日本の文化や風土を知り、日本とインドネシアとの「かけ橋」となるような人材育成ができる環境を引き続き提供していきたいと考えています。

今後の具体的な取り組みとしては、組合HPの立ち上げと組合の名称変更を検討しています。組合HPについては、組合の取り組み内容がわかることはもちろんですが、写真を多く使用することで、インドネシアに残る技能実習生のご両親等に日本での様子を知っていただくことができるようなHPの作成を進めており、名称変更については、組合員が一丸となって未来へ進んで行く組合をイメージし、インドネシア語で群島を意味する「ヌサンタラ」を使った『協同組合未来ヌサンタラ』への変更を検討しています。



送り出し機関での講習の様子



入国後の講習の様子



組合の顧問行政書士による法的保護講習(村田理事長によるインドネシア語通訳)



送り出し機関での朝練習の様子



熱心に聴講される実習生のみなさん



組合事務局の様子

## Q 最後に組合のPRをお願いします。

**A** 私たちは、当組合の理念である「お客様に喜んでいただくために!」の精神で職員一同、一丸となり日々の業務運営に取り組んでいます。そして、技能実習生の受入を行う組合として、「一期一会」人と人との出会いを大切に、感謝の気持ちを常に持ち、心ある温かい人の集まった「人」を大事にする組織でありたいと心がけています。

また、インドネシアと関わりを持つ団体様や企業様で何かお困りの事がございましたら、組織の垣根を超えてインドネシア語の通訳などの支援をさせていただきますので、気軽にご相談ください。



## 滋賀産業技術育成支援協同組合

**組合概要**  
所在地/野洲市吉地1320番地2 楓ビル3階 電話/077-598-1069  
代表理事/村田嘉津夫 業種/外国人技能実習生共同受入事業  
組合員数/18名 出資金/60万円